

学校名 伊奈町立伊奈中学校
所在地 北足立郡伊奈町大字小室5166番地
電話 048-721-2305

1 本校の概要

学校目標「瑞々しく(徳)かしこく(知)たくましく(体)」、
校訓「叡智」校風「自立の生气」、「やる気 根気 本気」
「自問 自学 自習」を伊奈中生徒の指針とする13学級の中規模校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

図書館の利用者を増やすため、図書掲示委員の活性化を図り、掲示を工夫したり、イベントを開催したりするなどして、読書啓発を行う。

ア 参加型の掲示物

階段踊り場の掲示物に足を止めてもらうため、全生徒に書いてもらった『お勧めの本』『読みたい本』などのカードを掲示したり、図書掲示委員の作成したPOPに投票するPOP大会を開催したりした。



イ 図書掲示委員会の活動

6、9、1月の伊奈中読書月間には、クイズ大会、パネルシアターなどのイベントを行うことにより、普段は図書館を利用しない生徒にも足を運んでもらい、来館のきっかけ作りをした。

10月には生徒朝会で、『図書館の使い方』を劇を交えて発表した。



ウ 教科と関連を持たせた展示

各教科の学習内容と関連のある本に、どの教科の

どの単位と関連があるのかを書いたカードを添えて展示した。また、授業で図書館を利用する場合は町立図書館からも資料を借りて1人1冊以上の冊数を用意するとともに特設コーナーを設けて資料を展示した。



エ 図書館の環境づくり

図書掲示委員の活動として季節の物を飾り、室内を明るい雰囲気にするようにした。また、回転書架を導入することで新しい書架に注目が集まり、書籍の移動で開いたスペースを平面展示に利用し、図書の紹介をすることができた。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 全生徒に投票を呼びかけたのは初の試みだったが、投票をするためには掲示物を見る必要があり、投票結果も気になるため、自ずと注目度が上がり、生徒間でも話題になっていた。

イ イベントの内容を考え、参加者へのお土産作りをするなど積極的に活動が行えるようになり、イベント当日の来館者数が増えた。

ウ 回転書架の設置、本の表紙を見せる展示など、展示方法を工夫することで図書室への関心が高まった。

(2) 課題

ア イベント開催時の来室者の増加が普段の利用に繋がらない。

イ 教科書関連の本の展示をするなど、他の教科との連携も図っていきたい。

(3) おわりに

読書の啓発活動とともに、各教科とも連携を図り、図書館をよりいっそう効果的に使ってもらえるよう工夫していきたい。